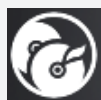
35011011 ver.02 2-01 C10-015

使いかたガイド ～ Blu-rayドライブ ～

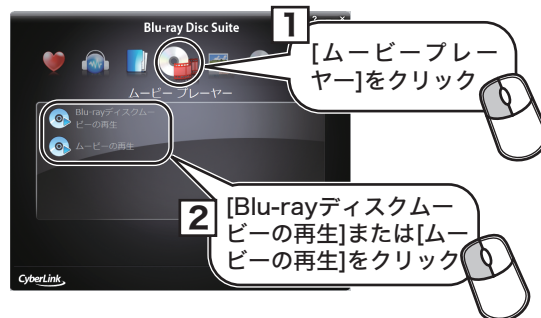
付属のCyberLink Blu-ray Disc Suiteを使って、以下のように操作を行えます。

注意 本紙に記載の手順は、操作の一例です。各ソフトウェアの使いかたは、ソフトウェアのマニュアルやヘルプをご参照ください。（次ページ「CyberLink Blu-ray Disc Suiteについて」参照）

ビデオ再生　Blu-ray DiscやDVD-Video※、動画データを再生しよう

使用ソフトウエア
PowerDVD

※本製品には、DVD を高画質（フルハイビジョン）で再生するアップスケーリング再生機能を搭載しています。アップスケーリング再生機能を使用するには、次ページを参照してください。

1 デスクトップの Blu-ray Disc Suite をダブルクリックします。

2 PowerDVDを起動します。

3 をクリックします。

4 再生したいディスクがあるドライブ、またはフォルダーやファイルを選択します。

5 をクリックして再生します。

詳細はヘルプをお読みください。

動画編集とオーサリング※　動画やビデオカメラの録画データを編集して、オリジナルディスクを作ろう

※動画データを Blu-ray Disc 形式や DVD-Video 形式に変換することです。市販の Blu-ray プレーヤーや DVD プレーヤーで再生できるディスクを作成できます。

使用ソフトウエア
PowerDirector

1 デスクトップの Blu-ray Disc Suite をダブルクリックします。

2 PowerDirectorを起動します。

3 素材（動画や静止画）を画面にドラッグ&ドロップし、編集します。

※編集する場合、手順はヘルプをお読みください。

※アップスケーリング保存する場合、次ページ「SD 画質の動画を HD 画質に変換するには？【アップスケーリング保存機能 (PowerDirector)】」をお読みください。

※オーサリングする場合、手順 4 へお進みください。

4 ディスクを作成します。

5 コンテンツを設定します。

6 メニューを設定します。

7 ［書き込み］をクリックして、ディスクに書き込みます。

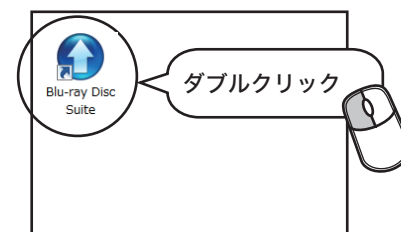
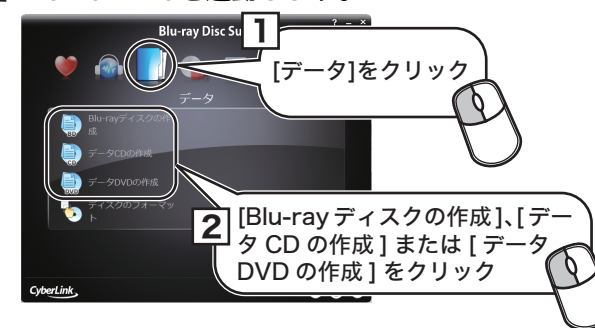
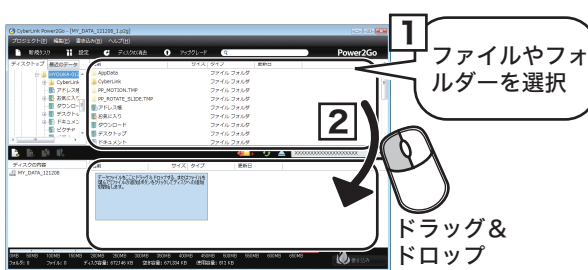
※PowerProducerでもオーサリングできます。手順はヘルプをお読みください。

書き込み　パソコンの写真や書類をディスクに書き込もう

使用ソフトウエア
Power2Go

1 デスクトップの Blu-ray Disc Suite をダブルクリックします。

2 Power2Goを起動します。

1 [データ]をクリック
2 [Blu-ray ディスクの作成]、[データ CD の作成] または [データ DVD の作成] をクリック

3 書き込むデータを画面にドラッグ&ドロップします。

4 ［書き込み］をクリックして、ディスクに書き込みます。

以降は画面に従ってください。

簡易保存　ドラッグ & ドロップでディスク※に保存しよう

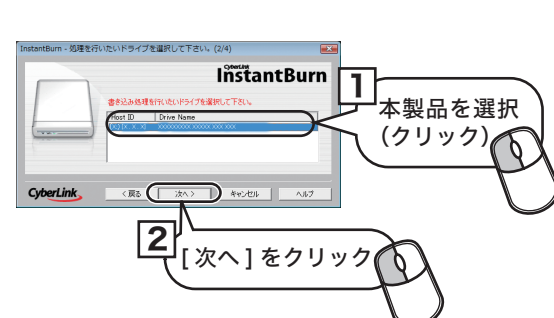
ドラッグ&ドロップでディスクに保存するには、ディスクをフォーマットする必要があります。
書き込みを行うディスクを本製品にセットし、以下の手順でフォーマットしてください。

使用ソフトウエア
InstantBurn

※使用できるメディアは BD-RE、BD-R、DVD+RW、DVD-RW、DVD-RAM、CD-RW です。

1 デスクトップの Blu-ray Disc Suite をダブルクリックします。

2 InstantBurnを起動します。

3 ディスクを挿入したドライブを選択します。

以降は画面に従ってフォーマットしてください。フォーマット完了後は、書き込むデータをドライブのアイコンにドラッグ & ドロップします。

バックアップ　パソコンをバックアップしよう

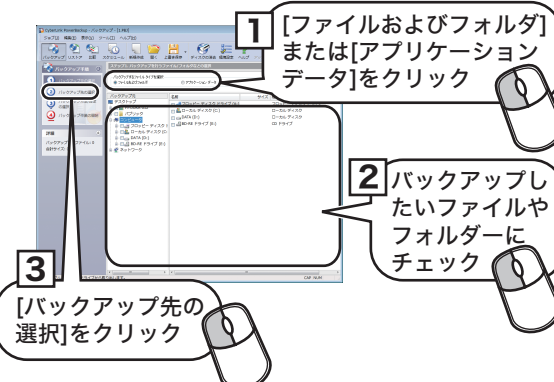
使用ソフトウエア
PowerBackup

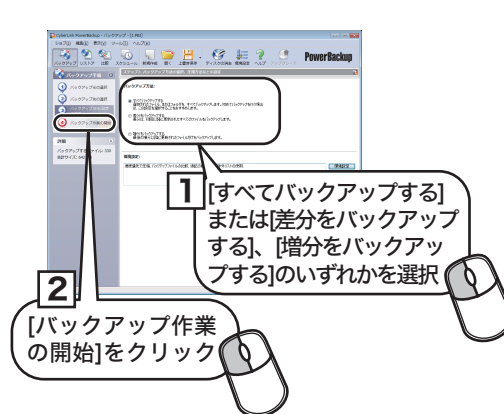
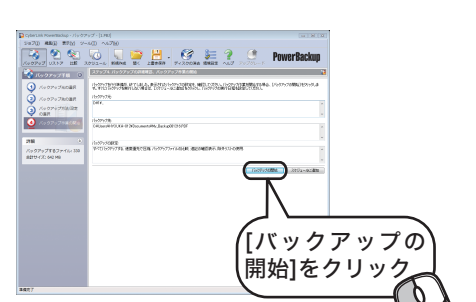
1 デスクトップの Blu-ray Disc Suite をダブルクリックします。

ダブルクリック

2 PowerBackupを起動します。

3 バックアップ元を選択します。

4 バックアップ先を選択します。

1 バックアップ先を選択
2 [バックアップ方法/設定の選択]をクリック

5 バックアップ方法を選択します。

6 バックアップを開始します。

詳細はヘルプをお読みください。

CyberLink Blu-ray Disc Suite について

本紙では､CyberLink Blu-ray Disc Suiteに収録されたソフトウェアの概要をご案内します｡詳細は､各ソフトウェアのマニュアルやヘルプをご参照ください｡

重 要

Blu-ray メディアの映像編集 / 鑑賞をするには、パソコンの OS や CPU などに制限があります。詳しくは、仕様をご確認ください。

起動方法

以下の手順で起動してください。

注 意

- ●画面は、お使いのOSによって異なります。
- ●初めて起動する場合など、サイバーリンク社のユーザー登録画面が表示されることがあります。そのときは、画面に従ってユーザー登録してください。

❶ デスクトップの アイコンをダブルクリックします。

❷

画面右下の アイコンをクリックすると、起動するソフトウェアを選択できます。

※画面上のアイコンからジャンルを選んでソフトウェアを起動することもできます。

＊お気に入りのメニューは、ご自分で設定できます。詳しくは、画面右上の をクリックし、ヘルプを参照してください。

❸

起動するソフトウェアを選択します。

※ソフトウェアの概要は、右にある「ソフトウェアの概要」を参照してください。

ソフトウェアが起動します。以降は、ソフトウェアのヘルプやマニュアルを参照して操作を行ってください。
ソフトウェアのヘルプやマニュアルの表示方法は、下の「使いかた（マニュアルやヘルプの表示方法）」を参照してください。

使いかた(マニュアルやヘルプの表示方法)

画面の [?] または [ヘルプ] をクリックするか、[スタート] ー [（すべての）プログラム]ー[CyberLink Blu-ray Disc Suite]ー[（ソフトウェア名）] にあるヘルプやマニュアルを参照してください。

■ソフトの画面から表示させる場合

画面の［?］または［ヘルプ］をクリックします。

［ヘルプ］ー［ヘルプ］をクリックすると、ヘルプが表示されます。

※画面はPower2Goの場合の例です。

■[スタート]メニューから表示させる場合

[スタート]ー[(すべての)プログラム]ー[CyberLink Blu-ray Disc Suite]ー[(ソフトウェア名)] にあるヘルプやマニュアルを選択します。

CyberLink Blu-ray Disc Suiteのご質問、お問い合わせ先

お問い合わせ先	サイバーリンク株式会社
電　話	0570-080-110(一般電話) 03-5977-7530（PHS、一部IP電話など)
受付時間	10:00～13:00　14:00～17:00 (土日祝日、サイバーリンク社休業日を除く)
インターネット	http://jp.cyberlink.com/support

※株式会社バッファローでは、CyberLink Blu-ray Disc Suiteに関するお問い合わせは承っておりません。あらかじめご了承ください。
※ソフトウェアのユーザー登録は必ず行ってください。

ソフトウェアの概要

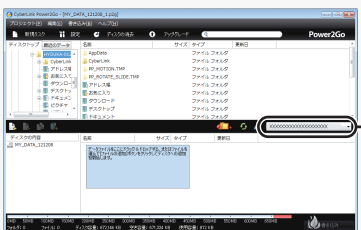
CyberLink Blu-ray Disc Suite は､ディスクの再生､ディスクへの書き込み､映像編集など各用途に適したソフトウェアを収録したソフトウェアパッケージです｡ここでは､収録されたソフトウェアの概要を説明します｡

注 意

- ●CPRM保護されたディスクの再生、編集をするにはインターネット接続による認証が必要です。
- ●「1回だけ録画可能(コピーワンス)」データを録画した、または「ダビング10」でムーブしたCPRM対応メディアの再生をデジタル出力(DVI/HDMI)するには、HDCP対応VGAカードとHDCP対応モニターが必要です。

映像(映画など)ディスクの再生や、DVD レコーダーなどで録画したディスクを再生するには

<PowerDVD(アップスケーリング再生対応)>

映像ディスクの再生ソフトウェアです。Blu-rayメディアの映像コンテンツやDVD-Video、市販のDVDレコーダーで録画したディスクの再生などを再生することができます。また、BD/DVDレコーダーで録画されたAVCREC形式のディスクの再生や、インターネットを使用してBDディスク(BD-Live付)のコンテンツにアクセスできるサービス「BD-Live (Blu-ray Disc Profile 2.0)」、Intel、NVIDIA、ATIの各グラフィックカードに最適化して低いCPU使用率でストレスのない影像を楽しむことができる「グラフィックボードの再生支援機能(ハードウエアアクセラレーション)」に対応しています。

BD-Live (Blu-ray Disc Profile 2.0)について

本製品は、BD-Liveに対応しています。BD-Liveとは、Blu-rayディスクの新しい機能で、インターネットを使用してBDディスク(BD-Live付)のコンテンツにアクセスできるサービスです。 BD-Live対応ディスクで、多様な最新のコンテンツ（最新の予告編、BD-Liveだけの特典やイベントなど）のダウンロードや、画期的なインタラクティブ機能を使ったコンテンツを鑑賞できます。使用方法は、BD-Live対応のディスクをご覧ください。

パスワード保護(暗号化)したディスクの作成や、音楽 CD の作成､ディスクをコピーするには

<Power2Go>

データディスクや音楽CDなどを作成するソフトウェアです。作成するディスクを暗号化する機能も備えています。暗号化されたデータの読み出しにはパスワードが必要となるため、万が一、紛失や盗難にあった場合でも外部へのデータ流出を防ぐことができます。

本製品を選択してお使いください。

映像の編集をしたり､SD 画質の映像を HD 画質にアップスケーリングして､AVCHD や Blu-ray ディスクの作成をするには

<PowerDirector(アップスケーリング保存対応)>

動画編集をしたり、市販のBlu-rayプレーヤーで再生可能なBlu-rayディスク（BDAV形式やBDMV形式）の作成や、DVD-Videoなどの映像ディスクの作成ができるソフトウェアです。AVCHD形式のハイビジョンDVDディスク作成も可能です。PSP®やiPodで再生可能なMPEG4ファイルの作成も可能です。

※PSP®「プレイステーション・ポータブル」は、株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントの登録商標です。

※本製品は、株式会社バッファローのオリジナル製品であり、株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントのライセンス商品ではありません。

※PSP®システムソフトウェアは、随時提供するバージョンアップによって様々な機能追加やセキュリティーの強化を行っております。お客様がお持ちのPSP®バージョンをご確認のうえ、常に最新版にアップデートしてご利用ください。PSP®システムソフトウェアの情報やアップデート方法については株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントの商品情報ページ（www.jp.playstation.com/psp/）をご覧ください。

※iPodは、米国ならびにその他の国において登録されている米国アップルコンピュータ社の商標です。

映像をディスクに保存する(オリジナル映像ディスクの作成)、DVD レコーダーで録画した映像を編集するには

<PowerProducer>

高画質のハイビジョンデジタルビデオカメラで撮影したHD映像をキャプチャーしたり、市販のBlu-rayプレーヤーで再生可能なBlu-rayディスク（BDAV形式やBDMV形式）の作成や、DVD-Videoなどの映像ディスクの作成ができるソフトウェアです。AVCHD形式のハイビジョンDVDディスク作成も可能です。

パソコンのデータを自動的にバックアップするには

<PowerBackup>

データのバックアップソフトウェアです。起動ドライブの環境をバックアップすることもできます。バックアップするデータをDVDやCDに保存したいときにお使いください。

パソコンのデータをディスクに保存するには

<InstantBurn>

ハードディスクやUSBメモリーのようにファイル単位でデータを書き込むことができるソフトウェアです。

DVDを高画質(フルハイビジョン)で再生するには？【 アップスケーリング再生機能(PowerDVD) 】

この機能は、本製品の動作環境に加え、Intel Core2 Duo 1.5GHz 以上、AMD Turion 64×2 1.8GHz 以上の CPU 推奨です。

本製品には、DVD の映像や動画ファイル（※）を高画質で再生するアップスケーリング再生機能が搭載されています。アップスケーリング再生機能とは、SD 画像（480P）をフルハイビジョンの HD 画像（1080P）に変換して再生する機能です。
DVD 映像を Blu-ray 映像に迫る高画質で鑑賞することができます。初期設定では、アップスケーリング再生機能は無効になっていますので、以下の手順で有効にしてください。

※アップスケーリング対応の動画ファイル拡張子

ASF, AVC, AVI, DAT, DIV, DV, EVO, M1V, M2P, M2TS, M2V,MOD, MOV, MP4, MPA, MPE, MPEG, MPG, MPV, MTS, RMX, TIVO, TOD, TRP, TP, TS, VC1, VOB, VRO, WTV
＊DVR-MS, WMV, Div, DivX は非対応

注 意

DVD 等の再生中は、設定を変更できませんので停止させてから、設定を行なってください。

❶ [スタート]ー[（すべての）プログラム]ー[CyberLink Blu-ray Disc Suite]ー[PowerDVD]ー[PowerDVD]を選択します。

❷

ボタンをクリックします。

❸

[動画]タブをクリックします。

❹

①[ハードウェアアクセラレーション機能を有効にする] のチェックを外します。
②｢TrueTheater エフェクト｣の［自動調整］にチェックします。
③[OK] をクリックします。

※TrueTheater の設定を個別に設定したい場合は､｢TrueTheater エフェクト｣の［自動調整］のチェックを外して設定を行ってください。

- ・アップスケーリング再生機能を有効にしたい：
  [TrueTheater HD] にチェックします。
- ・コントラストや色を自動的に最適な環境に調節する（コントラストと色の最適調整機能）：
  [TrueTheater Lighting（CyberLink Eagle Vision-2）] にチェックします。
- ・再生画面を滑らかにしたい（アップサンプリング機能）：
  [TrueTheater Motion] にチェックします。
  （フレームレートを 24fps→60fps にします）

以上で、設定完了です。

メ モ

アップスケーリング再生機能の効果を確認するには､[TrueTheater ディスプレイモード] を設定すると便利です。アップスケーリング再生機能を適用する前と後の画面を並べて表示したり､分割して表示したりすることができます。

①設定したいモードを選択します。
②[OK] をクリックします。

アップスケーリング再生機能を適用後の映像を通常通り表示します。

ひとつの場面を中央で左右に2分割します。左側にアップスケーリング再生機能を適用前の映像を、右側に適用後の映像を表示します。

左右2画面に同じ場面を表示します。左側にアップスケーリング再生機能を適用前の映像を、右側に適用後の映像を表示します。

SD画質の動画をHD画質に変換するには？【 アップスケーリング保存機能(PowerDirector) 】

本製品には、動画を高画質に変換するアップスケーリング保存機能が搭載されています。アップスケーリング保存機能とは、SD画像（480P）をハイビジョンのHD画像（1080P）に変換し、ファイルとして保存したり、ディスクに書き込む機能です。SD映像をBlu-ray映像に迫る高画質に変換することができます。以下の手順で操作してください。

❶ [スタート]ー[（すべての）プログラム]ー[CyberLink Blu-ray Disc Suite]ー[PowerDirector]ー[PowerDirector]を選択します。

❷

① をクリックします。
②素材（SD動画）を画面にドラッグ&ドロップします。

注 意

この画面が表示されたら、［なし］をクリックしてください。
［OK］をクリックすると、HD画質に変換できません。

❸

①[編集]をクリックします。
②[補正/強調]をクリックします。
③[ビデオエンハンスメント]にチェックします。

メ モ

変換したHD動画をディスクへ書き込むには、オーサリングする必要があります。オーサリングするには、前ページ「動画編集とオーサリング」の手順4へ進んでください。

❹

①[出力]をクリックします。
②[ファイル]をクリックします。
③ファイル形式を選択します。
④HD画質のプロファイルを選択します。
⑤[開始]をクリックします。

以上で、変換完了です。

Power2Go Expressについて

Power2Go Expressを起動すると、データディスクの作成、音楽ディスクの作成、ムービーディスクの作成、ディスクのコピーがデスクトップのPower2Go Expressアイコンから行えるようになります。Power2Go Expressは、[スタート] ー [（すべての）プログラム] ー [CyberLink Blu-ray Disc Suite] ー [Power2Go] ー [Power2Go Express] の順に選択すると起動します。詳しくは、Power2Goのヘルプを参照してください。

データディスク作成用のアイコンです。ここにデータをドラッグ & ドロップし、アイコン右下の をクリックすると、データディスクを作成できます。

音楽ディスク作成用のアイコンです。ここに音楽データをドラッグ & ドロップし、アイコン右下の をクリックすると、音楽ディスクを作成できます。

映像ディスク作成用のアイコンです。ここに映像データをドラッグ & ドロップし、アイコン右下の をクリックすると、映像ディスクを作成できます。

ディスクコピー用のアイコンです。このアイコンをダブルクリックすると、ディスクコピーのメニューが表示されます。

※ をクリックするとパソコン内蔵ドライブのトレイが出てくるときは？

書き込み用ドライブにパソコン内蔵のドライブが設定されています。Power2Go Expressアイコンを右クリックして、ドライブを変更してください。上のアイコンは、Eドライブが設定されている場合の表示です。

使いかたガイド ～ Blu-rayドライブ ～　2009年12月2日　第2版発行　発行／株式会社バッファロー